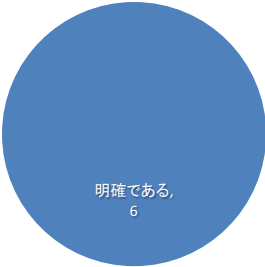
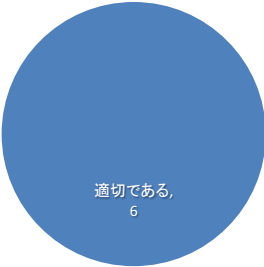
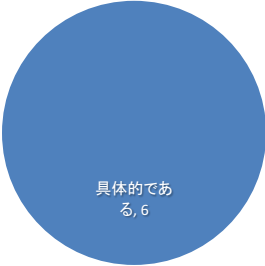
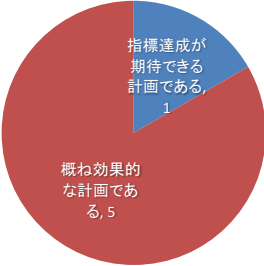

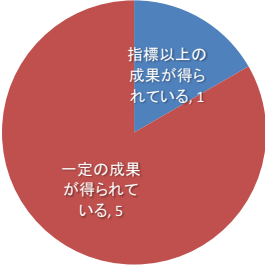
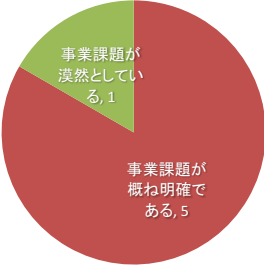
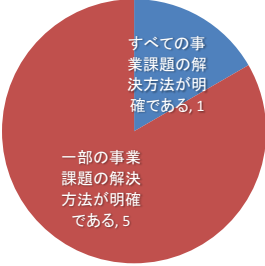



平成28年度地方創生交付金(加速化) 外部評価(PDCA)

事業名	邑(MURA)の農商工連携プロジェクト	回答数	6団体(人)
【P L A N】	背景・課題は明確か	目的・目標は適切か	
			
	事業内容は具体的か	指標達成に向けた計画となっているか	
			
【D O】	計画に基づいた取組を行っているか		
			
【C H E C K】	成果について	事業課題について	
			
【A C T I O N】	課題解決について	今後の取組方法について	
			

外部評価(評価)

【妥当性】	行政が関与すべきか	住民ニーズは高いか	目的・対象は妥当か
	事業の効果があるか	成果達成の可能性	長期計画への貢献度
【有効性】			
	手段は最適か	低コスト・効率化	受益者負担は最適か
【効率性】			

外部評価(事業の方向性)

【事業の方向性】	事業の方向性	今後の事業主体

外部評価(その他)

その他意見	PDCAについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の事業に対しては良いと思う。</li> <li>・移住定住者数について、目標を大幅に達成することができたが、実績値が本事業による効果なのかが不明確である。</li> <li>・しっかりとサイクルができています。少し気になったのが目標設定。何を基準に設定されたのかわからない。</li> </ul>
	評価について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の継続性と新しい事業への取り組みの必要がある。</li> <li>・農村レストランを毎日営業し「道の駅」的な拡大をめざせないだろうか。中野耕を中心に桐生市のように伝統工芸だけでなく、現在の生活に直結する品物の生産はできないだろうか。</li> <li>・良いと思う。週間土日等開催も検討する必要がある。</li> <li>・おうら中央公園周辺だけでなく、町内のロケーションを生かしたイベントを行えると町全体の取組になると思います。</li> <li>・翌年度PLANで掲げている農村レストランの営業日増は必須。6次産業化につながる取組を強化してもらいたい。</li> </ul>
	事業の方向性について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね良い。</li> <li>・良い。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町全体の取組となるよう、「農商工」の連携した6次産業化や地域住民がホストとなり来町者をもてなすイベント実施により事業の効果が上がると思います。</li> </ul>